



2026 年 1 月 30 日

News Release

M I R A I - L A B O 株式会社
日本カーソリューションズ株式会社

使用済み EV バッテリーを活用した自律型スマート街路灯
「THE REBORN LIGHT smart」を整備センターに導入
～安全設置と災害対応を両立～

日本カーソリューションズ株式会社（代表取締役社長 高島俊史、以下、NCS）は、東京センチュリー株式会社の資本業務提携先企業であるMIRAI-LABO株式会社（代表取締役社長 平塚利男、以下、ミライラボ）の使用済みEVバッテリーを再製品化（リパーパス）した自律型スマート街路灯「THE REBORN LIGHT smart」を、サービス・事務本部／整備センターに設置致しました。

【目的及び内容】

NCSでは、日々多くの車両や人が行き交う整備センターにおいて、より安全で安心な環境づくりが重要であると考えています。その一環として、夕暮れ時から夜間にかけての視認性向上や、防犯対策のさらなる強化を目的に、本製品を導入しました。

「THE REBORN LIGHT smart」は、ソーラーパネルで発電した電力をバッテリーに蓄電し稼働するため、外部電源を必要とせず、電源配線などのインフラ工事を行うことなく、電気が通っていない場所でも短期間での設置が可能です。

また、稼働時間は一般的なソーラー街路灯と比べて2～3倍の長時間稼働を実現しており、バッテリー電力を使い切ったあとも復旧作業を行うことなく、太陽光のみで自動的に再稼働する特許技術を備えています。さらに、監視カメラの設置により防犯性も向上しています。

災害などによる停電時には、非常用電源としてスマートフォン約300台分の充電が可能であり、従業員の安全確保に加え、地域の防災力向上にも寄与します。本製品は2025年度のジャパン・レジリエンス・アワード（強靱化大賞）の最優秀賞を受賞し、その有用性が評価されています。本製品は整備センターで実施している試乗会の機会を通じて、来場者の皆さまに実際にご覧いただくことができます。

EVの普及によるCO2排出抑制に加え、ミライラボのバッテリー活用ノウハウとNCSのEVリースを活かし、使用済みバッテリーの適切な再利用を推進することで、資源の有効活用と環境負荷軽減を図り、EVのライフサイクル全体での脱炭素化に寄与します。

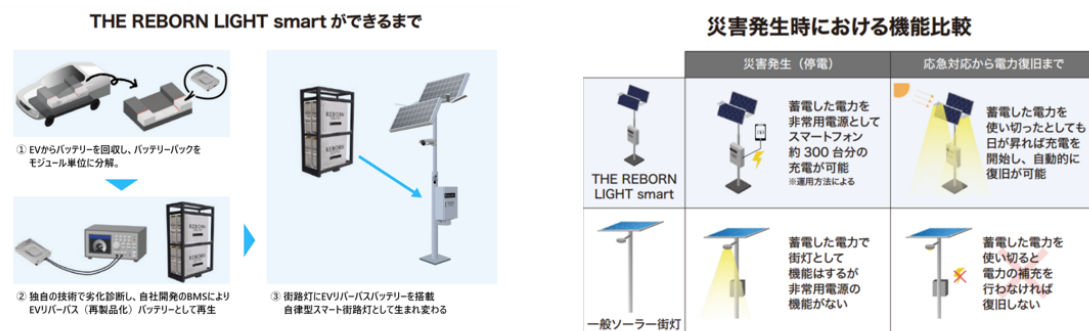
NCSは『モビリティサービスで人と社会を結び、持続可能な未来を支える』をパーパスとして掲げ、様々な社会課題の解決に貢献することを目指しています。今後も『Your Mobility Partner』としてみなさまに寄り添い、社会に貢献する取り組みを行ってまいります。

ミライラボは環境プラットフォーマーとして環境技術・製品を駆使して、「クリーンエネルギー」「脱炭素」「資源の有効活用」に貢献する「GX design」を今後も提供してまいります。

【THE REBORN LIGHT smart の様子 (左) 昼 (右) 夜】



(昼) 左から、NCS／安藤本部長、MIRAI-LABO／平塚社長、NCS／権田上席執行役員
 (夜) 左から、NCS／蒲原社員、NCS／矢作センター長



【NCS 整備センター】

[整備センター | 日本カーソリューションズ](#)

本件に関する報道機関からのお問い合わせ先	
MIRAI-LABO株式会社 営業戦略部 E-mail : sales.info@mirai-lab.com	日本カーソリューションズ株式会社 経営企画部 E-mail : ncs-pr@ncsol.co.jp